



**Q** 高校生の娘がSNSで知り合った友達とコンサートに行くといって聞きません。やめさせるにはどうしたら？

**A** 子供の言い分をよく聞き、その上で親の考えを示しましょう。うつつうつつがられても根気よく、が大切です。

**子供の言い分も聞いて**

高校生になると、「自分はまだ子供ではない」と考えます。けれども親は、「何を言っているの、危ないからだめでしょ」と制止します。当然ですが、それが子供にとつて頭ごなしに否定された、と映りがちです。

正しいことを言っても、相手に伝わらなくては意味がありません。「だめ」一辺倒で押さえつけるだけでは、権力的な親と思われ、子供と平行線をたどるだけです。

もちろん親も感情的になることはあるかもしれませんが、そんなときは謝って、落ち着いて対応すればいいのです。心中穏やかでなくても、まず子供の言い分を聞きましよう。相手どうい

うやり取りをしたのか、相手をどこまで知っているのか。人格を認めた対応は子供にも伝わり、冷静な判断を促します。

なときは謝って、落ち着いて対応すればいいのです。心中穏やかでなくても、まず子供の言い分を聞きましよう。相手どうい

**真意に根気よく**

めるようになります。決裂しそうな場合でも、「勝手にしなさい」とは言わないでください。わざと字義通りに受け取る子もいます。次善の策というか、苦肉の策というか、子供が帰る時刻に最寄りの駅で待っていた親御さんもいます。

高校生は、ネット上で知り合った友達には疑わしい人もいるという情報は知っています。頭では知っていても、現実的な判断力はまだ弱いので、信頼できる大人が言うことから現実感覚が生まれ、危険な行動を押しとど

日頃から「知らない人に会うのは気を付けて」と、口酸っぱく言っておきましょう。子供の意思を尊重していると、子供の親の意見に耳を傾けるようになります。危なっかしい時期ですが、子供の話も聞き、だめなことなら根気よく親の考えを示せばいいでしょう。